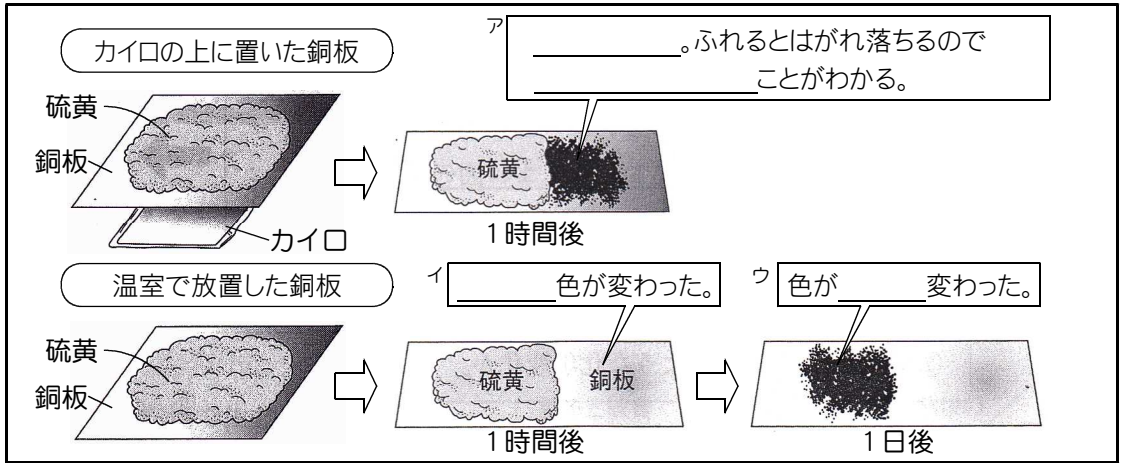


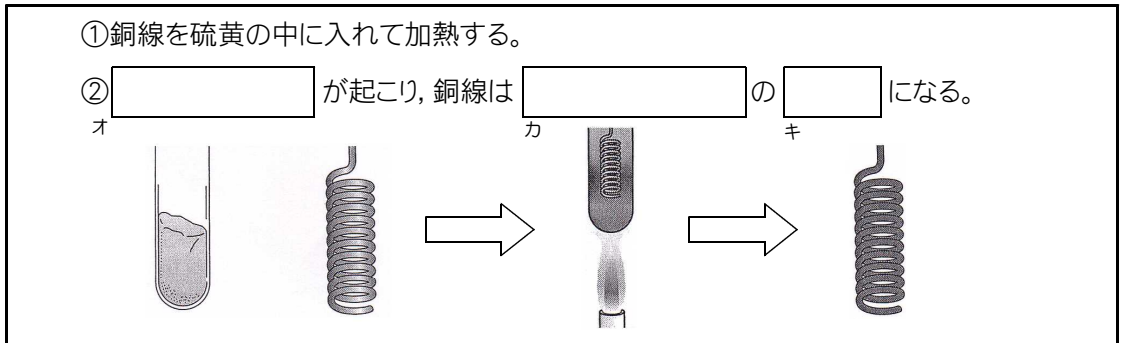
(1) 銅と硫黄の化合



実験のまとめ

この実験で、銅と硫黄が \_\_\_\_\_ したことがわかる。また、温度が高いほうが \_\_\_\_\_ ことがわかる。温度が低いと化合が進むのに \_\_\_\_\_。

(2) 銅と硫黄の化合



言葉の式	銅 + 硫黄 → 硫化銅
化学反応式	□ + □ → □
モデル式	□ + □ → □

実験のまとめ

硫化銅は、<sup>コ</sup> \_\_\_\_\_ と <sup>サ</sup> \_\_\_\_\_ が <sup>シ</sup> \_\_\_\_\_ で結びついた化合物である。物質と硫黄との化合を <sup>ソ</sup> \_\_\_\_\_ といい、<sup>セ</sup> \_\_\_\_\_ によってできる物質を \_\_\_\_\_ という。多くの金属は、硫黄と化合しやすいため、自然界にある金属には、<sup>ツ</sup> \_\_\_\_\_ と同様に、<sup>チ</sup> \_\_\_\_\_ として存在しているものも多い。